

平成 27 年 9 月 1 日 (火)

沖縄タイムス (3) 沖縄関連は 87 億円増 施設補修など 1754 億円を要求

防衛省の 2016 年度概算要求沖縄関係経費

(単位: 百万円、%)

経費	2015年度 実績	2016年度 概算要求額	前年度 増減額	前年度 増減率
1. 基地周辺対策経費	(17,164)	(19,042)	(1,879)	(10.9)
住宅防音	(5,053)	(5,168)	(114)	(2.3)
周辺環境整備	(12,110)	(13,875)	(1,764)	(14.6)
2. 補償経費等	(100,644)	(103,553)	(2,908)	(2.9)
(1) 施設の借料	98,602	100,946	2,344	2.4
土地の借料	97,823	99,023	1,200	1.2
その他 (道路使用等)	779	1,924	1,145	2.5倍
(2) 漁業補償	957	985	28	2.9
(3) その他の補償等	(1,085)	(1,622)	(536)	(49.4)
	793	1,930	1,137	2.4倍
3. 基地従業員関係	45,374	46,138	764	1.7
4. 提供施設の整備	(7,041)	(8,531)	(1,490)	(21.2)
	5,072	5,941	869	17.1
5. 提供施設の移設	(2,390)	(33)	(▲2,357)	(▲98.6)
	76	2,396	2,321	31.7倍
合計	(172,612)	(177,297)	(4,685)	(2.7)
	166,653	175,406	8,753	5.3

注: 上段かつこ内は、契約ベース。
計数は、四捨五入によっているので符合しないことがある。

沖縄関連は87億円増

施設補修など 1754億円を要求

【東京】防衛省の2016年度概算要求の沖縄関係経費は、前年度比87億5300万円(5.3%)増の1754億600万円を要求した。普天間飛行場の補修費を含む施設整備費、地域の公共施設建設などを補助する基地周辺対策経費などが全体を押し上げた。

提供施設整備費は8億6900万円(17.1%)増の59億4100万円を計上。11施設、27事業を実施する。普天間で最も額が大きいののは雨水をためる調整池を建設する雨水排水施設整備事業で、13億3100万円。このほか、トライ通信施設の宿舎改築、北部訓

練場の宿舎新築、ホワイトビーチへの消防署新築に向けた調査費としてそれぞれ2400万円、1100万円、700万円を計上した。

基地周辺対策経費のうち自治体の公園や運動場、ごみ処理施設などを補助する周辺環境整備事業に10億7500万円(10%)増となる約11.8億円を計上。待機世帯が多い住宅防音では約6万戸の工事費52億1100万円を盛り込んだ。

補償費のうち、嘉手納基地跡地の沖縄市サッカー場で見つかつた高濃度汚染のドラム缶による土壌回復費として5億円を計上。14年6月に返還されたキャンプ・ハンセンの一部の土壌汚染調査や不発弾探査に3億5千万円を要求した。軍用地料は単価が1.2%上がり、12億円増となる9.90億2300万円を盛り込んだ。

また施設借料として地主が契約に応じず17年2月に使用期限が切れる伊江島補助飛行場などの補償金として11億円を盛り込んだ。

提供施設の移設費では宜野湾市の市道11号整備に伴う米軍の巡回道路の移設工事費に23億9600万円を計上。基地従業員関係経費は退職者が40人増の約280人となるため1.7%増の46.1億3800万円となった。